

ジヒドロオロテート脱水素酵素（フマル酸）

Cat. No. EXWM-1417

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 FMNを結合します。この反応は細胞質で行われ、ピリミジンヌクレオチドの新生合成における唯一の酸化還元反応です。分子酸素は、*in vitro*でフマル酸を置き換えることができます。他のクラス1ジヒドロオロテート脱水素酵素は、電子受容体としてNAD⁺（EC 1.3.1.14）またはNADP⁺（EC 1.3.1.15）を使用します。膜結合型クラス2ジヒドロオロテート脱水素酵素（EC 1.3.5.2）は、電子受容体としてキノンを使用します。

別名 DHodehase（あいまい）；ジヒドロオロテート脱水素酵素（あいまい）；ジヒドロオロチン酸脱水素酵素（あいまい）；DHOD（あいまい）；DHODase（あいまい）；ジヒドロオロテート酸化酵素、pyr4（遺伝子名）

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.3.98.1

CAS登録番号 9029-03-2

反応 (S)-ジヒドロオロテート + フマル酸 = オロテート + スクシネート

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。